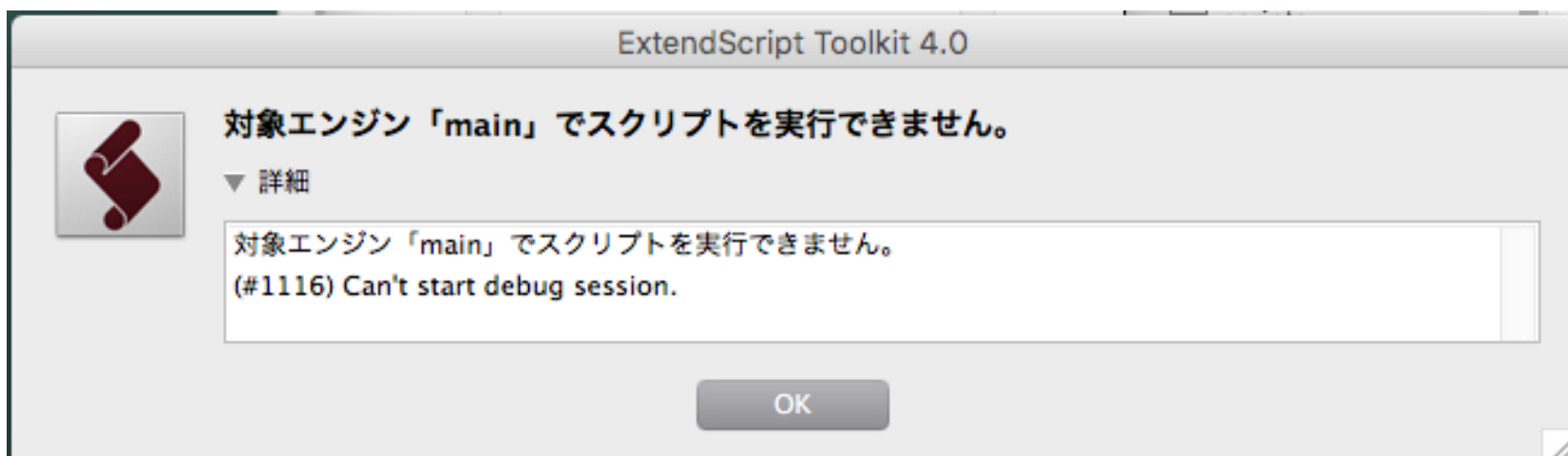


# ExtendScript Toolkitがエラーを表示して正常に実行できない問題について

 Version 3

Created by [10 A](#) on Nov 21, 2018 4:25 PM. Last modified by [10 A](#) on Nov 21, 2018 8:54 PM.



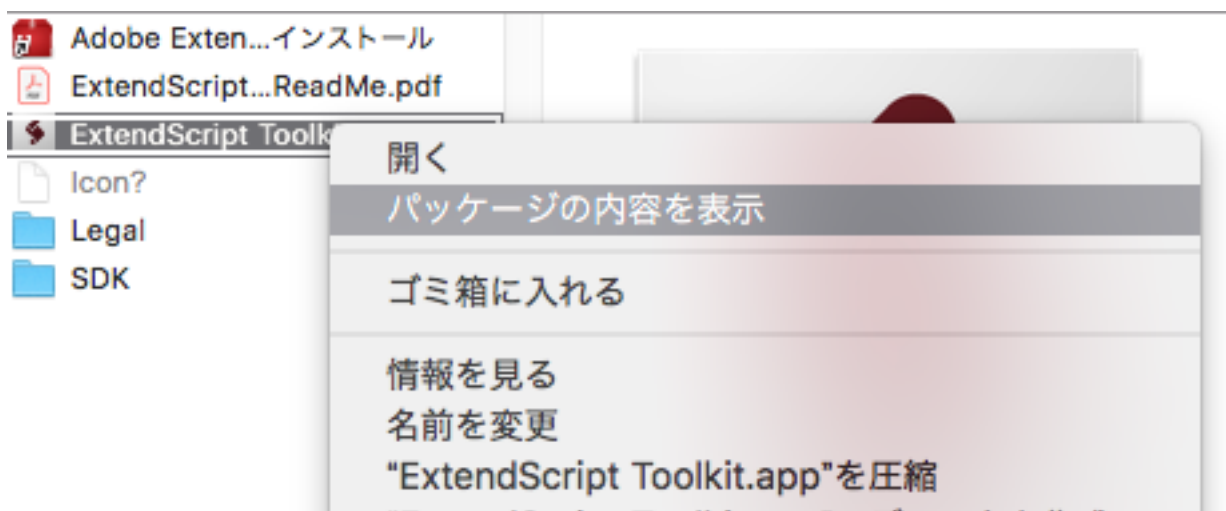
2018年11月20日からMacintosh版のExtendScript Toolkitがエラーを表示して正常に実行されない問題について、Adobe Eco Systemチームから回復のための手順が公開されています。

 [Re: Extendscript Toolkit: Error Message "\(#1116\) Can't start debug session."](#)

以下、 [ErinF](#)の公開した手順を解説します。

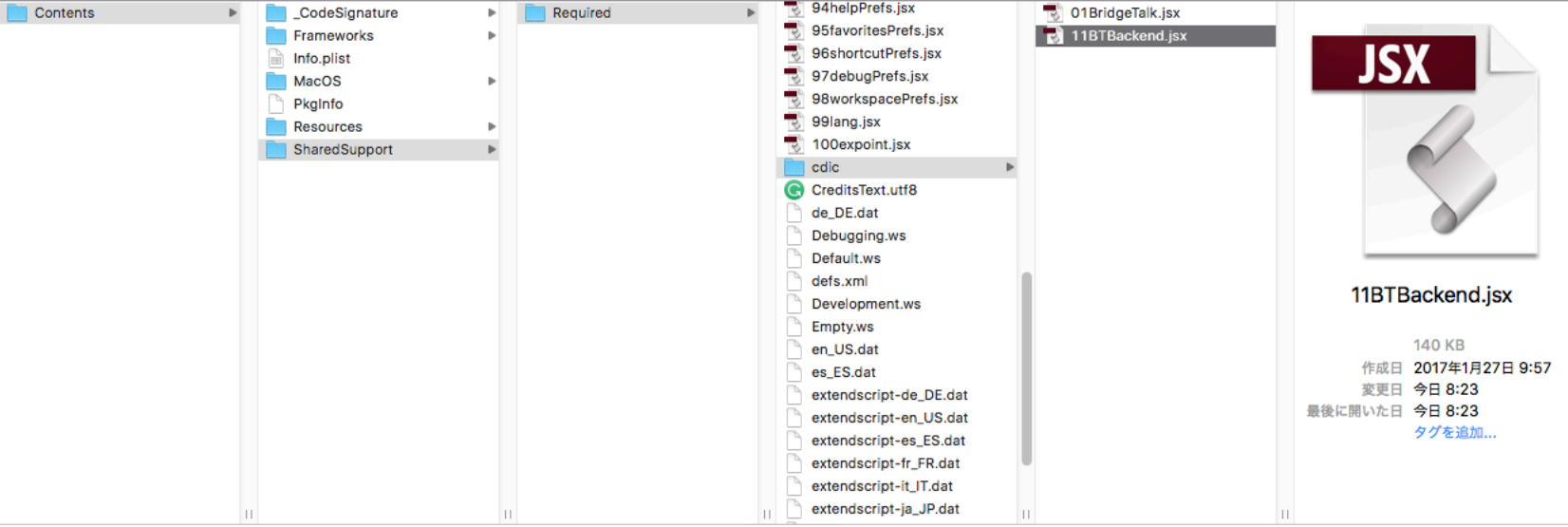
## 1. ESTKのパッケージを開く

ExtendScript Toolkit.appを右クリックのメニューから「パッケージの内容の表示」を選択します。



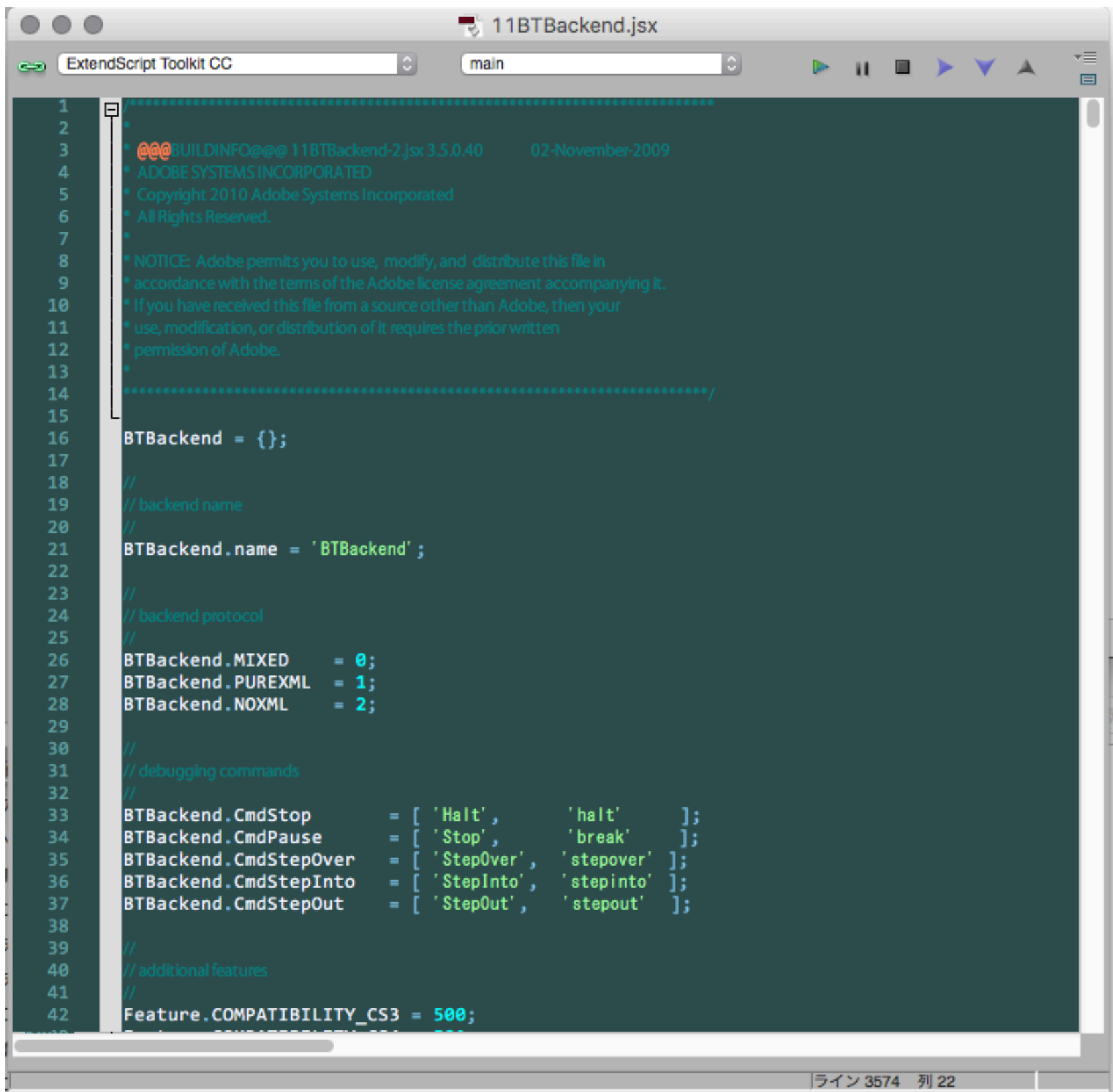
## 2. パッケージ内の「/Contents/SharedSupport/Required/cdic/11BTBackend.jsx」ファイルを開きます。

パッケージ内のフォルダを以下の様に辿り「11BTBackend.jsx」を開きます。



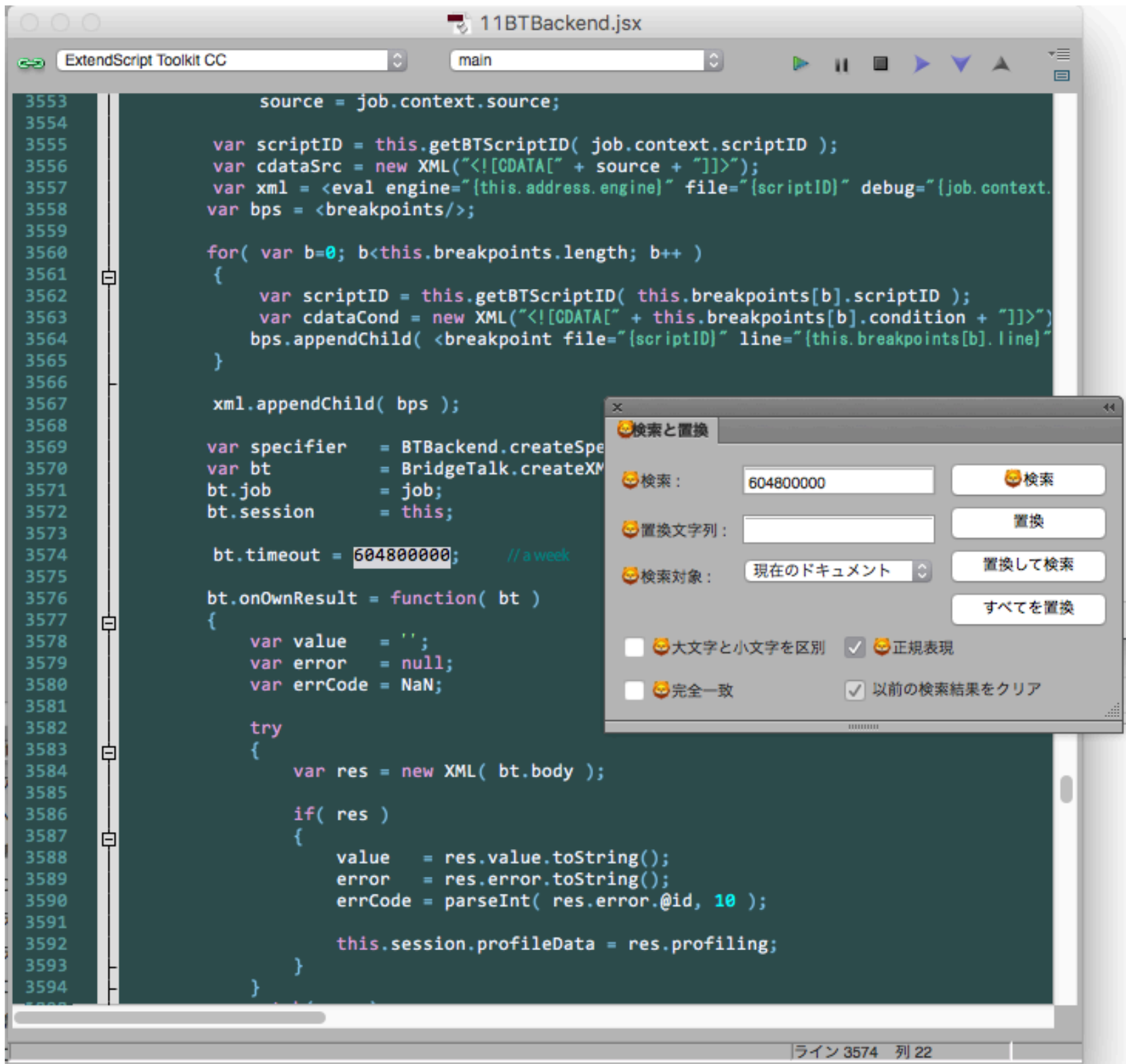
通常のインストールではこのファイルは以下のファイルパスになります。**⌘+Shift+g**でフォルダの場所を入力してダイレクトにアクセスしてもかまいません。

**/Applications/Adobe ExtendScript Toolkit CC/ExtendScript Toolkit.app/Contents/SharedSupport/Required/cdic/11BTBackend.jsx**



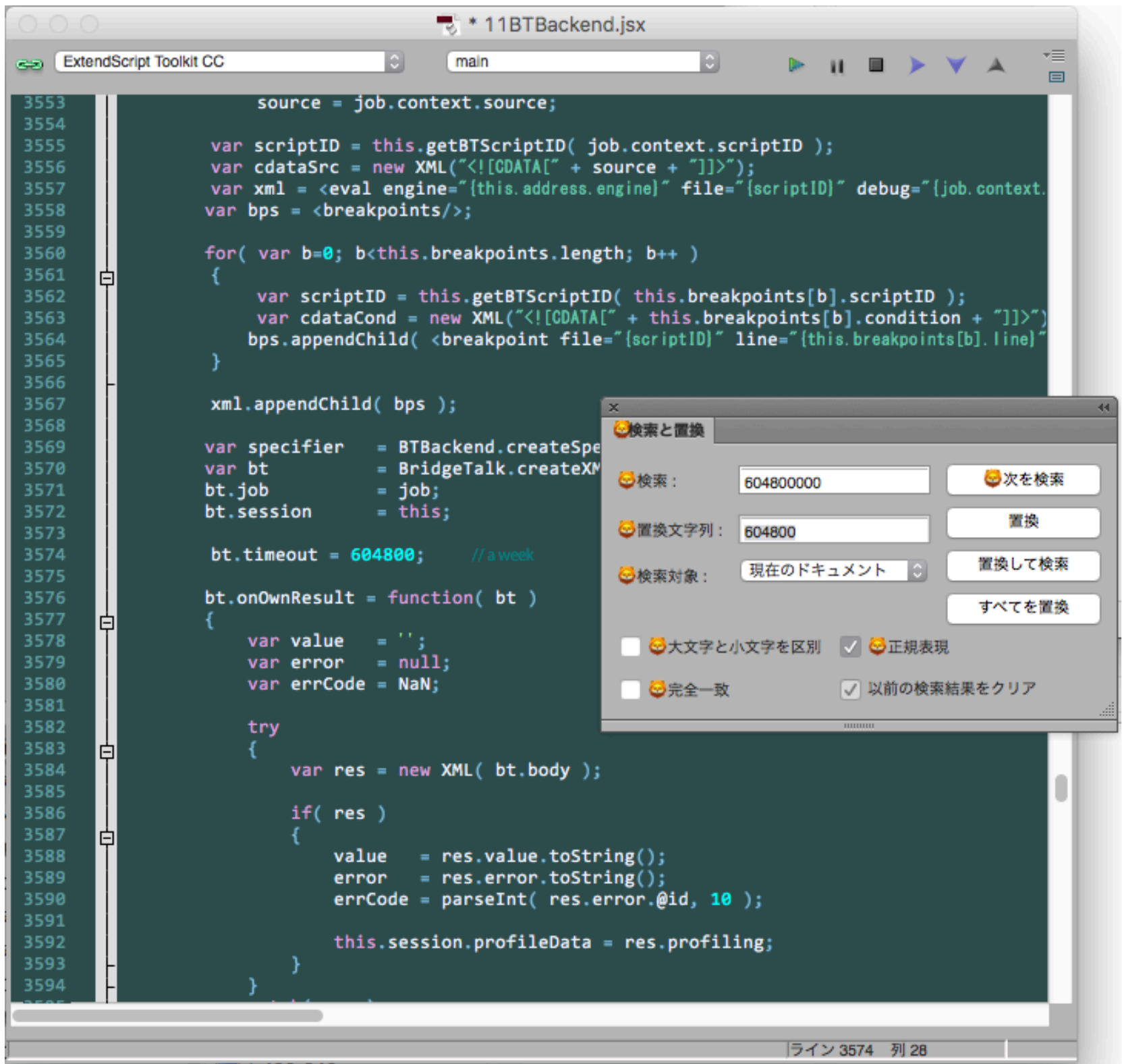
### 3.検索置換にて「604800000」を検索する。

この数値は「bt.timeout」という変数に割り当てられたリテラルです。当該ファイルにはこの数値は1箇所しか存在しません。



#### 4.末尾のゼロを3個消去して「604800」に変更し、ファイルを保存する。

この変数は内部的には32bitのIntegerです。タイムアウトのカウントをmsとして定義しています。正しくはsec（秒）単位で見るとべきところでした。



## 5. ESTKを起動（又は再起動）して挙動を確認する。

例えば「ExtendScript Toolkit CC」をターゲットとして以下の一行を実行してみます。

```
01. alert("Test!");
01. alert("Test!");
```

アラートダイアログが正常に表示されたら修正は正常に出来ています。

Ecosystemチームの方へは質問しましたが、公式がパッチをリリースするとしても時間がかかるだろうと  
思われますので**非公式ながらパッチアプリケーションを用意しました。**

私が用意したシェル・コマンドをAdobeForumのMVPである[monokano](#)さんにドラッグ&ドロップ可能な  
アプリケーションにいただきました。詳しくは以下のリンク（外部リンク）にあります。

[ESTKが「#1116」エラーを吐く問題について | CC Labo](#)

0 Comments